



1968年1月20日設立

2017-2018年度
国際ロータリー第2750地区多摩中グループ

東京昭島ロータリークラブ 会報

会長・鈴木一昭 幹事・森島徳幸

会長テーマ “^{いしづえ}礎 から^{あす}未来への懸け橋に”



2017年12月21日発行 VOL. 50-22

第2434回 2017年12月14日(木) 例会報告



2017~2018年度
イアン H.S. ライズリーRI会長

ロータリー:
変化をもたらす

司会
奉仕プロジェクト委員会
相田 禎延 委員



点鐘開会
鈴木 一昭 会長



ロータリーソング「我らの生業」
ソングリーダー 荒巻 正康 会員

来訪者紹介 相田 禎延 司会
卓話講師 東京大学名誉教授
石川 隆俊 様

【チーム報告】
親睦活動出席チーム
出席報告

野村 芳樹 委員

会員総数	出席免除	出席義務者	本日の出席 内免除会員
49名	5名	44名	41名/3名
		事前メイクアップ	本日の出席率
		3名	93.62%



※事前メイクアップ
鈴木(圭)会員、場崎会員
向山会員
※メイクアップ
なし

◆◆ 例会案内 ◆◆

2018年1月4日(木)
休会

第2436回夜間例会 1月11日(木)
昭島新年まちづくり賀詞交換例会

第2437回例会 1月18日(木)
「年男卓話例会 Part I」
斉藤 貢 会員 大野 隆司 会員

会務報告

鈴木 一昭 会長

1. 本日は北風寒風が吹く中、多数ご参加いただきありがとうございます。
日本海側では最強寒波の到来、北朝鮮の漁船が難破しており、大変なことになっております。今年もあと二週間を残すだけになり、一年が早いと思っています。
今日の卓話講師、石川先生は年当初からプログラム委員会にお願いしておりました。石川先生には拝島駅前開発関連工事で大変お世話になっております。卓話の内容は我が昭島RCの皆様には、いろんな意味で興味があって勉強になる事が多いと期待しているところです。
2. 地区より2020~21年度ガバナーノミニデーグジネートは東京銀座RCの福原有一様を指名されました。

幹事報告

森島 徳幸 幹事

1. 例会臨時変更の案内
東京国分寺RC、東京国立白うめRC
2. 地区よりRLI-PartⅢ開催の案内
日時 2018年2月1日(木)
当セミナーのリーダーに安保 満会員、坡山浩二会員が担当に入っております。
3. 各テーブルに「ガバナー月信」「ハイライトよねやま」を綴じてあります。
4. 12月12日(火)に4クラブ合同例会(福生・国立白うめ・昭島中央・昭島RC)の打合開催。昭島RCより西川会員、寺嶋チームリーダー、雨倉会員、河辺会員、野村会員、森島幹事、石坂事務局が参加。
5. 2018年4月19日記念式典まで、あと125日です。



【チーム報告】 50周年実行委員会 報告

三田 忠 実行委員長

第13回実行委員会を開催、ご報告致します。
2018年2月20日(火)に予定している東中神・温度計寄贈設置に関し基礎工事の件。ぜひ当日の除幕式などのご参加をお願い致します。また、式典・祝賀会についての起案も提出されております。詳細は3月の例会でご報告が出来ればと思っています。記念誌については本日例会前に委員会が開催され、各所に寄稿願いをお願いすることになっております。



ゴルフ部 報告

斉藤 貢 ゴルフ部部长

12月13日(水)、クラブコンペが飯能パークカントリーにおいて14名の参加を頂き開催されました。朝は少し寒く、風はなく、12月としてはゴルフ日和と思えました。
コンペ終了後、「花林」で忘年会を兼ねて表彰式を行い、楽しく昨日は一日を過ごさせて頂きました。
次回は、2018年4月25日(水)を予定しています。



優勝 大野 隆司 会員
準優勝 菊池 秀三 会員

優勝者よりお礼の言葉

大野隆司会員 今日強い北風が吹いておりますが、昨日はとても穏やかな天候でゴルフを楽しませて頂きました。半月ほど早いお年玉のようなものを頂いたような気分です。改めて感謝申し上げます。

左より 鈴木会長、大野隆司会員
斉藤ゴルフ部長、森島幹事



親睦活動出席チーム

クリスマス例会について再度の連絡

寺嶋 功 チームリーダー

日時 12月21日(木)
会場 シルバンホール
点鐘 6時00分 (登録 5時30分)
開演 6時40分

アトラクション アカペラユニット「XUXU(シュシュ)」
今回はプレゼント交換を企画、皆様から一人1つのプレゼントの持参をお願い致します。



親睦活動出席チーム

※ニコニコボックス発表 竹前理映子 委員

鈴木会長 本日の卓話講師石川隆俊先生、お忙しい中ありがとうございます。
本日はよろしくお願ひ致します。



森島幹事 石川先生、本日の卓話よろしくお願ひ致します。
楽しみです。

北川会員 ● 石川隆俊先生の卓話講師ご来訪を歓迎申し上げます。
● 先生には昭島市の教育行政で今は重鎮としてご活躍頂き感謝致しております。
● 今後も昭島市の教育振興にも引き続きの活躍を期待しております。

大野会員 昨日、ゴルフ部会の皆様大変お世話になりました。又、半月ほど早い「お年玉」をいただき感謝致します。

畢焜会員 石川先生卓話をお引受けいただきありがとうございます。どうして先輩達が異性を求め続けていらっしゃるのか楽しみです。

本日の合計 31,000円
累計 1,269,000円
予算達成まで 1,211,000円

卓話

テーマ「なぜヒトだけがいくつになっても異性を求めるのか」

卓話講師紹介

<石川隆俊様プロフィール>

1939年 東京府熊川村(現・福生市)生まれ
1968年 東京大学医学部卒
1997年 東大医学部長
2000年 東大退官、名誉教授
昭島市教育委員 ※詳細は配付資料でご確認下さい。

(受賞)
1987年 高松宮妃癌研究奨励賞
1999年 比較腫瘍学常陸宮賞
(主な著書)

「なぜヒトだけがいくつになっても異性を求めるのか」など多数

卓話講師 東京大学名誉教授 石川 隆俊 様

人は誰でも出来るものなら一生幸せでありたいと思うのは当然だと思います。この世に生まれて悩むことなく、可愛がられて育つ幼少期、エネルギーが溢れる青年期を迎え、その時は意欲を持って仕事为中心で、家族を支え社会で生きています。いずれ仕事を社会から離れることとなります。この時、多かれ少なかれ人は孤独に感じ、社会から見放されたような感じになる事があります。特にこの世の中で成功した、エリートのような人は昔のことを懐かしんで元気がなくなると云うことは実際にあるようです。しかし一番大事なのは高齢期で、高齢期は最も幸せであって欲しいと思います。高齢期の最後の所が寂しかったら一生は何のためにあるのか、が今日の話のテーマです。



今日ここにおられる皆様は一部の方は人生の後半に入っているように思われます。人間は誰でも自分は経験してきたことは分かりますが、これからやってくることは想像できません。

男と女が年をとってから過ごしているのかと考えました。私は高齢の方と何人もの方と付き合い、病院で老人の方と話してみると、高齢の方は元気で、心は子どものように好奇心に飛んでいる事が判りました。年寄りがのろまで少し馬鹿にされる存在と見るのは完全に間違っていると考えるようになりました。そのひみつは何処にあるのか調べてみることにしました。

高齢者の性についての研究は、アルフレッド・チャールズ・キンゼイ博士が発表したキンゼイ報告と云う有名なレポートがあります。キンゼイ博士は生物学者でしたが、人間の性の問題に興味を持って、沢山の人間から聞き取り調査をして、1948年と1953年にキンゼイ報告男性編と女性編を発表しました。

私がどのようにして調べたのか、50才代から90才代まで、男性80人、女性80人になるまで調査をしました。大体東京近郊

一部埼玉県、茨城県、千葉県で一般人で調べました。調査をする前は、おそらく年を取ってからはセックスから離れて多くの人は無関心の方が殆どだろうと予想しておりましたが、全く違いました。男性の80%以上、女性70%位はセックスに対して元気でした。調査は東京近郊でしたが、調査結果からして日本全国同じだろうと思っていますし、外国でもその差は無いだろうと思っています。愛し合った相手がセックスを通じて喜びを共有する事は年齢に関係なく続いている事を確認致しました。

又、セックスという部分的な接触がなくても、男性と女性、夫婦が一つの布団に入って抱き合って寝ているというのは、非常に多くありました。お母さんと子どものスキンシップに近いような安心感を与えるのではないかと思います。調査の中で多くの男性は若い時について情熱に負けて他の人と付き合っている例もありましたが、しかしその位の年になると卒業して奥さんと一緒に抱き合っているという人が多いです。夫婦は最後まで面倒を見合う戦友のようなものであると思います、この事が続くことによつて一般には孤独にならずに済むと思いました。

幾つかのアンケート調査によると、40代50代の中でセックスレスがかなりはびこり半分くらいはセックスレスであるというような報告もあります。

年を取ってからのセックスは、セックスを後ろめたいものと思ふことはないと思います。不品行なもの勤勉な精神にそぐわないと思われていますが、変えて良いと思います。人間は喜びがある時に頭の中にドーパミンという物質が出てきます。一番ドーパミンを出すのはセックスです。誰と会えるなど期待でも男と女が結びつくことによつて元気になるれます。

※配付資料も合わせてお読み下さい。

謝辞 プログラム・会報チーム 児島 康正 チームリーダー

私と畢焜会員でご自宅にお邪魔してお願いに上がりました。お話しのお話のテーマき今日のお話と癌についてを持ち帰り、会長に相談したところ「それはセックスだろう」と云うことで決まりました。今日のお話は私にとつても勉強になり、人生の先輩から講義を頂きありがとうございました。



記念品贈呈 鈴木 一昭 会長



左より 児島TL、鈴木会長、石川隆俊様、北川会員、森島幹事

閉会点鐘

鈴木 一昭 会長